

## 福岡市地下鉄経営戦略の策定について

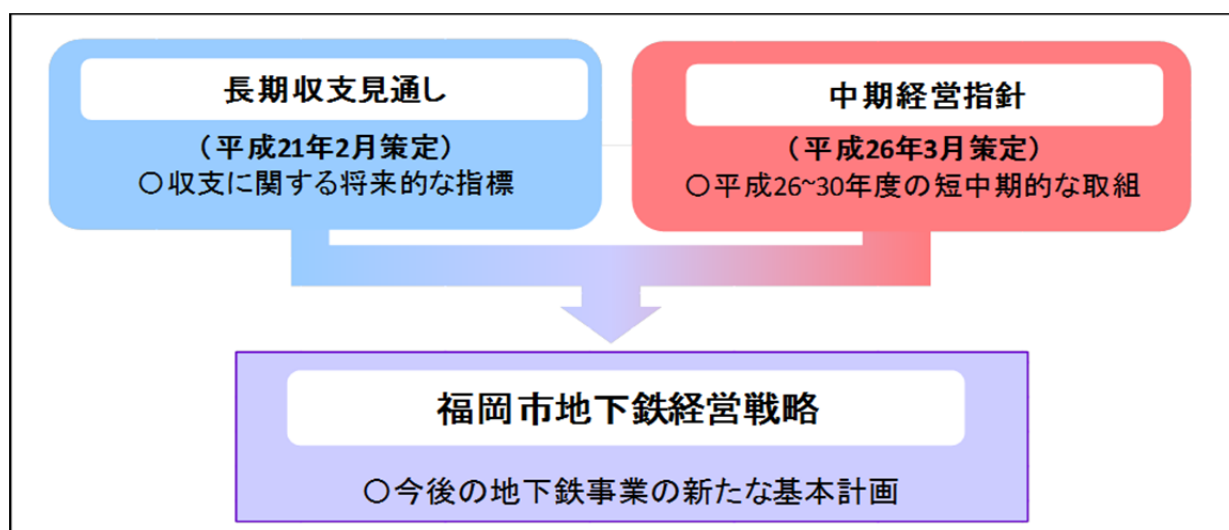
## 1 策定の背景

交通局では、平成 21 年 2 月に健全な経営を行う上での将来の指標として「福岡市地下鉄長期収支見通し」を策定するとともに、短・中期的な取組を示す「福岡市中期経営指針」を策定し、これまで安全・安心やお客様サービスの向上、経営健全化の取組等を進めてきた。

## 上記の 2 つの計画の見直しの必要性

- 「福岡市中期経営指針」が平成 30 年度に終期を迎える。
- 「長期収支見通し」については、実績との乖離が生じており、適切に見直す必要がある。
- 総務省より各公営企業に対して、中長期的な経営の基本計画となる「経営戦略」の策定を求める通知があり、団体毎の策定状況が毎年公表される等の策定推進が図られている。

このような状況を受け、上記の 2 つの計画を統合・刷新し、福岡市地下鉄が将来に渡って安全で快適な輸送サービスを提供していくための中長期的な経営計画として、新たな経営戦略を平成 30 年度末までに策定することとしている。（計画期間は 2019 年度～2028 年度の 10 年計画。）



## 2 これまでの検討過程

H28.7 福岡市地下鉄経営評価

参考3

～H29.3

現状把握等を行うため経営状況や取組施策等に関する現状分析及び課題の整理等を行うべく、外部の知見を活用した総合的な経営評価を実施。

H29.3 局内検討会議

～

交通事業管理者主宰の下、関連課長以上からなる検討会議を設置。各種課題の検討を重ね、経営戦略のたたき台を作成。

H30.5.22 第1回福岡市地下鉄経営戦略懇話会 開催

検討をさらに深め、経営戦略の内容充実を図るため、交通分野の有識者や地下鉄利用者などから幅広い意見等を聴取。

## 3 今後のスケジュール

平成30年度に全3回の懇話会を実施するとともに、パブリックコメント手続きを通じて幅広く意見を取り入れながら、経営戦略のブラッシュアップを図る。

その後、完成した経営戦略を平成30年度末に公表し、平成31年4月から運用開始する。

